



(当日) 子宮内容除去術を受けられる方へ

氏名：@PATIENTNAME 様

	入院日・手術前	手術後
日付	/	
注射		手術室で点滴を開始します。 麻酔から覚め、状態が落ち着いていれば点滴は終了します。 
内服		鎮痛剤と抗生物質が処方されます。食事が始まったら内服してください。
処置	子宮口を開大させる細い棒を挿入する場合があります。	診察を行い、問題がなければ退院できます。
活動	制限はありませんが、 子宮口に棒を挿入した場合、抜け落ちることを防ぐために、 できるだけ安静にしてください。	
食事	絶飲食です。 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔から覚めれば、飲水が許可されます。必ず看護師に知らせてから、飲水を開始してください。 飲水で問題がなければ、食事が開始になります。
排泄	制限はありません。	尿意を感じたら看護師に知らせてください。初めのトイレ歩行は必ず看護師が付き添います。
清潔	子宮口に棒を挿入した場合、入浴・シャワー浴はできません。 退院後は、シャワー浴が可能です。	
説明	<ul style="list-style-type: none"> 本日のスケジュールについて、看護師より説明があります。 子宮口に挿入した棒が抜け出てくること、まれにあります。その場合はすぐに知らせてください。 進行性の流産の場合には、子宮内容物が自然に排出することがあります。トイレでそのようになった場合は、絶対に流さずに緊急コールで知らせてください。 	<p>※痛みがある時は、遠慮なく看護師にお声をかけてください。</p> <p>◆ 退院後の注意点について</p> <ul style="list-style-type: none"> 退院後の注意点について説明します。 必要時には避妊指導を行います。 指定された再診日がある方は受診してください。 痛みがとても強い等、気になる症状がある時は、受診日以外でも受診してください。 <p>TEL：0824-65-0101 (電話交換につながります。受診希望の旨をお伝えください。)</p> 